

令和6年度

事業概要書

竹田土木事務所

目 次

1.	職 員 現 員 数	-----	2
2.	管 内 の 現 況	-----	3
	イ 道 路 現 況 (国道・県道)	-----	3
	ロ 河 川 現 況	-----	5
	ハ 砂 防 現 況	-----	6
3.	令 和 6 年 度 の 事 業 概 要	-----	10
	イ 主要施策（重点事業）の執行状況 (令和6年度)	-----	10
	ロ 公共事業施工箇所調書 (令和6年度)	-----	12
	ハ 単 独 事 業 費 調 書 (令和6年度)	-----	20
	ニ 災害復旧事業進捗状況調書	-----	20
	ホ 工事検査箇所調書	-----	21
4.	用 地 登 記 事 務 処 理 状 況	-----	22

1. 職員現員数

(令和6年4月1日現在)

職 種 組織及び現員		一般行政職員		技 能 労 務 職 員					計	非常勤 嘱託 職 員	長 期 臨 時 職 員	備 考
		事 務	技 術	事務補佐	技術補佐	技 師	道 路 パトロール員	土木巡視員				
現 員	総 務 課	7	1	2					10	4		
	総務班	5	1						6	1		所長、次長兼総務課 長を含む
	用地班	2		2					4	3		
	建 設・保全課	2	19				1	1	23	6		
	管理班	2	1				1		4	1		次長兼建設・保全課 長を含む
	保全班		6					1	7	1		
	企画・道路班		5						5			
	河川砂防班		7						7	4		
	計	9	20	2				1	1	33	10	

2. 管内の現況

市町村	人口(人)	面積(k㎡)	備考
竹田市	18,564	477.53	人口：令和6年 3月 1日現在 (大分県の人口推計による) 面積：令和5年 1月 1日現在 (国土地理院 全国都道府県市区町村別面積による)

イ 道路現況(国道・県道)

(道路)

(令和4年3月31日現在)

道路種別	路線数	実延長 (m)	改良別内訳				路面別内訳			
			改良済(m)	%	未改良(m)	%	舗装済(m)	%	未舗装(m)	%
国 道	2	31,163	31,163	100.0	0	0.0	31,163	100.0	0	0.0
主 要 地 方 道	3	58,954	53,012	89.9	5,942	10.1	58,954	100.0	0	0.0
一 般 県 道	11	103,551	83,849	81.0	19,702	19.0	103,551	100.0	0	0.0
計	16	193,668	168,024	86.8	25,644	13.2	193,668	100.0	0	0.0

注 1) 改良幅はW=5.5m以上

2) 旧道は除く

3) 舗装は簡易舗装含む

(橋 梁)

(令和6年4月1日現在)

道路種別	箇所数	延長 (m)
国 道	16	882.0
主 要 地 方 道	34	999.6
一 般 県 道	41	1,958.0
計	91	3,839.6

注 1) 旧道は除く。

(ト ン ネ ル)

(令和6年4月1日現在)

道路種別	箇所数	延長 (m)
国 道	5	826.0
主 要 地 方 道	10	1,344.0
一 般 県 道	8	1,012.0
計	23	3,182.0

注 1) 旧道は除く。

(ダ ム)

(令和6年4月1日現在)

名 称	形 式	堤 高	堤 頂 長	総貯水容量
稲葉ダム	重力式コンクリートダム	56.0m	233.5m	727万m ³
玉来ダム	重力式コンクリートダム (流水型)	52.0m	145.0m	409万m ³

ロ 河川現況

(令和6年4月1日現在)

河川名	延長(m)	河川名	延長(m)	河川名	延長(m)
【大分川水系】		橘木川	3,000	稲葉川	26,838
芹川	22,335	新藤川	4,000	米山川	5,200
小津留川	2,800	小賀川	2,640	久住川	12,100
馬門川	5,800	緒方川	23,140	深迫川	1,000
二又瀬川	4,000	十角川	7,700	田町川	7,050
城後川	3,200	太田川	4,500	下の川	1,000
大谷川	3,000	神原川	7,100	境川	3,300
社家川	5,580	中角川	2,500	平木川	2,070
小鶴川	2,200	名子川	2,800	神馬川	6,220
河内川	5,200	波木合川	1,500	潤島川	8,730
市川	3,250	緩木川	4,300	家古屋川	4,200
七里田川	5,100	大野川	26,025	産山川	1,100
冷川	3,210	濁淵川	12,500	玉来川	18,083
計(12河川)	65,675	井無田川	3,000	矢倉川	4,200
【大野川水系】		笹無田川	9,100	滝水川	17,018
馬渡川	3,500	折立川	3,100	間戸川	3,000
田代川	3,200	法崎川	1,700	計(39河川)	266,914
吐合川	4,800	山の口川	1,500		
山崎川	9,200	藤渡川	5,000	合計(51河川)	332,589

ハ 砂防現況

(砂防指定地)

(令和6年4月1日現在)

河川名	延長(m)	河川名	延長(m)	河川名	延長(m)
久保川	1,200	久住川	5,000	野鹿川	110
栗木川	1,000	沢水川	1,800	塩付川	217
大石川	4,200	吐合川	4,800	粟生川	164
小鶴川	4,500	波木合川	2,300	滑瀬川	132
河内川	7,400	滝水川	3,300	平原川	92
石の原川	1,932	大野川	5,600	笹無田川	1,140
七里田川	3,360	馬渡川	3,100	五衛門谷川	110
石の原川支川	350	藤渡川	3,400	山中川	260
冷川	1,183	山の口川	5,500	中村川	285
辻川	149	境川	5,300	波木合川支川	385
栃原川	635	緩木川	2,400	鹿風紺屋川	382
中山川	260	下の川	1,400	倉木川	930
第2小津留川	240	漆迫川	450	篠尾川	138
第3小津留川	240	神原川	2,600	城北川	620
梶屋川	410	田町川	5,700	中尾川	317
日向塚川	352	宮の原川	2,400	ハズヤスミ川	455
第2栃原川	420	神馬川	2,100	滑瀬川	180
家古屋川	1,000	尾谷川	600	宮尾中尾川	445
名子川	2,000	新藤川	4,600	鳴子川	1,320
山崎川	6,000	平木川	3,300		
潤島川	8,730	白泉川	402	計(61河川)	119,295

※順番を指定番号順(管内図順)に更新しました

急傾斜地崩壊危険箇所市町村別（整備率）一覧表

（令和6年3月31日）

市内町村名	指定箇所数 A	危険箇所数 B	要対策箇所数 C	概成箇所数 D	着手箇所数 E	要対策箇所の整備率 D/C（%）
旧竹田市	87	192	179	83	91	46.4%
竹田市荻町	2	12	9	2	2	22.2%
竹田市久住町	6	19	19	6	6	31.6%
竹田市直入町	7	15	14	7	7	50.0%
計	102	238	221	98	106	44.3%

※ 危険箇所：保全人家5戸以上の危険箇所

※ 要対策箇所：他事業（保安林、道路等）ですべき以外の箇所

(地すべり防止区域)

(令和6年4月1日現在)

市町村名	地域名	指定面積(ha)	市町村名	地域名	指定面積(ha)	市町村名	地域名	指定面積(ha)
竹田市	柄々	6.5						
竹田市	瀬の口地区	8.8				合計	2	15.3

(急傾斜地崩壊危険区域)

(令和5年4月1日現在)

市町村名	地域名	着手別	指定面積(a)	市町村名	地域名	着手別	指定面積(a)	市町村名	地域名	着手別	指定面積(a)
竹田市 (旧竹田市)	慶順川	●	55	竹田市 (旧竹田市)	近戸	●	325	竹田市 (旧竹田市)	橋本	●	53
	川向	●	902		提灯谷1号	●	135		拝田原	●	254
	山川	●	209		提灯谷2号	●	74		鏡	●	76
	五衛門谷	●	100		荒牧	●	55		山の神	●	79
	稻荷谷	●	148		三砂	●	22		井手の上	●	223
	奥ノ谷	●	333		八幡山	●	165		鷹匠町	●	31
	本町	●	70		第2三砂	●	35		桜瀬	●	54
	山手	●	806		第2下木	●	110		平	●	117
	下木	●	140		阿蔵	●	60		下矢倉	●	228
	殿町	▲	174		第1久戸	●	212		カギ畑	●	47
	飛田川	●	30		第2久戸	●	95		柚谷	●	51
	玉来	●	18		第2阿蔵	●	33		鶴原	●	52
深迫	●	74	立小野	●	88	米納	●	62			

市町村名	地域名	着手別	指定面積(a)	市町村名	地域名	着手別	指定面積(a)	市町村名	地域名	着手別	指定面積(a)	
竹田市 (旧竹田市)	近戸第2	●	264	竹田市 (旧竹田市)	あざみ	●	47	竹田市 久住町	南稲葉	●	112	
	上角西	●	14		平3号	●	95		須崎	●	420	
	大口	●	33		岩本	▲	224		今村	●	89	
	百木	●	93		第2赤坂	●	8		神馬	●	24	
	紙漉	●	90		西ノ前	●	111		添ヶ津留	●	104	
	魚住	●	25		栗元	●	152		飛森	●	80	
	拝田原第2	●	134		内園	▲	78	小計	6	829		
	玉来東	●	101		篠尾	●	11	竹田市 直入町	桑畑	●	575	
	中	●	85		折立	▲	40		原山	●	44	
	第2柚谷	●	76		河宇田	●	124		山脇	●	143	
	田原	▲	95		岩瀬	▲	47		御前湯	●	36	
	横枕	●	199		小仲尾	●	47		天神	●	25	
	枳瀬	●	200		岩木第2	●	147		城後	●	58	
	島園	●	115		上下木	●	81	久保	●	39		
	妙見	●	134		次倉中央	●	109	小計	7	920		
	赤坂	●	88		尾園	●	126	竹田市 荻町	野鹿	●	146	
	坂折	●	54		第3柚谷	○	84		宮平	●	257	
	猿口	●	137		七里	○	136	小計	2	403		
	雉ヶ平	●	238		田原	○	198	合計	106	13,486		
	鬼森	●	99		渡瀬	●	158	着手別内訳 箇所表				
	大津留	●	81		次倉中央2	○	76	●	概成	92箇所		
	薊菜	●	36		向丁	○	215(準備中)	▲	一部概成	6箇所		
	穴井迫	●	145		下都留	○	36(準備中)	○	実施中	8箇所		
	長小野	●	220		吐合	○	101(準備中)					
会々	●	93	濁淵	○	105(準備中)							
米納沢	●	150	小計	91	11,334	計		106箇所				
古園	●	89										

3. 令和6年度の事業概要

イ 主要施策（重点事業）の執行状況

（1）一般国道442号 道路改良事業

〔事業の目的〕

本路線は、大分市の一般国道10号を起点とし、豊後大野市、竹田市、熊本県、日田市を經由し、福岡県大川市の一般国道208号に至る延長約155kmの幹線道路であり、林業をはじめとした各産業の大型車両が往来している。また沿道には多くの観光施設が存在しており、本路線に中九州横断道路のインターチェンジも接続することから、産業・観光の広域的なネットワークの形成が期待されている。

このうち、久住クロスカントリーコースからくじゅう花公園の間は、幅員狭小で線形が不良なため、通行に支障をきたしている。このため、通行車両の走行性・安全性の向上や、阿蘇・久住地区との観光面での連携強化及び緊急輸送道路の機能確保を目的として道路整備を行う。

〔事業の執行状況及び成果〕

久住拡幅Ⅲ工区は、令和4年度に事業着手し、沿道の松並木（市文化財）やクロスカントリーコースと調整を図りながら測量・設計を実施した。

令和6年度は用地測量を行い、一部用地買収に着手する。

（2）主要地方道 竹田五ヶ瀬線 道路改良事業

〔事業の目的〕

本路線は、竹田市の一般国道57号を起点とし、熊本県高森町を經由し宮崎県五ヶ瀬町へ至る総延長約56.5kmの幹線道路であり、産業・観光など多方面において3県を広域的に結ぶ重要な路線である。また、現在整備が進められている熊本県から宮崎県まで九州中央部を横断する「九州中央自動車道」と大分県から熊本県へ至る「中九州横断道路」を縦に結ぶ重要な道路で九州の一体的発展に不可欠な道路である。

このうち竹田市に位置する入田工区は、ユネスコエコパークに認定された祖母傾山の麓で、日本の名水百選に選定されている「竹田湧水群」として有名な河宇田湧水が隣接しており、河川プールなどもあることから観光ルートとして多くの人々が利用している。また、近隣小学校の通学路にも指定されているが、歩道が設置されておらず、車道幅員も狭く線形が不良なことから、歩行者の安全性が確保されていない。このため、これらの問題点を解消し、観光地へのアクセス強化及び歩道整備による安全性の確保を目的として道路整備を行う。

〔事業の執行状況及び成果〕

本事業は、全体延長L=970mの道路改良事業である。

令和4年度に事業着手し、歩行者の安全性や観光地へのアクセスを考慮し測量・設計を実施した。

令和6年度は用地測量を行う。

(3) 通常砂防事業 大野川水系 梶屋川①

[事業の目的]

本溪流は大分県南部の竹田市直入町に位置し、人家15戸、二又梶屋農事集会所、橋梁3基その他市道を含む土石流危険溪流である。本溪流内には、溪岸浸食による土砂の堆積・倒木が見られ、近年の集中豪雨により土石流災害発生の危険性が懸念され、地元要望も強いことから早急に対策を講じ人家等の保全を図るものである。

[事業の執行状況及び成果]

本事業は、砂防堰堤2基、溪流保全工L=220mの通常砂防事業である。
令和3年度より事業着手し、令和6年度は引き続き砂防施設の測量を推進する。

(4) 一級河川 芹川 総合流域防災事業

[事業の目的]

芹川が流れる長湯地区は、古くより、湯治場として愛されてきたが、温泉街への集客力低迷が危惧され、地元住民により、長湯温泉街活性化検討委員会が設置され、新たなまちづくりにむけた活性化計画が作成されている。

このため温泉街の中心を流れる芹川についても、来街者に長湯の歴史を伝えると共に、それによって喚起されるマチ行動の活性化を支えるかわまちづくりを竹田市・地域住民とともに一体的に推進する。

[事業の執行状況及び成果]

本事業は、全体計画延長L=1680mの河川改修(かわまちづくり)事業である。
令和元年度より事業着手し、令和6年度は護岸工事を推進する。

(5) 都市計画道路 玉来吉田線 街路事業

[事業の目的]

本路線は、竹田市中心市街地の南西部に位置し、JR豊肥本線玉来駅と国道57号を結ぶ幹線道路であり、沿線や周囲には、住居、商業施設、玉来駅、玉来郵便局、学校等が立地していることから、住民の生活道路や通学路としての機能の他、交通結節点や商業施設等へのアクセス機能として重要な役割を担っている。

道路の現況は、車道幅員が狭く歩道が整備されていないため、交通事故が発生しており、走行性や安全性が低く危険な状況である。このため、車道幅員を拡幅し、両側に歩道を整備することで、自動車等の走行性・安全性の向上、及び歩行者の安全確保を図るものである。

[事業の執行状況及び成果]

本事業は、全体計画延長L=530mの街路事業である。
令和2年度から事業着手しており、令和4年度から用地買収に着手した。令和6年度も引き続き用地買収を行う。

ロ 公共事業施工箇所調書

注1:補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています

注2:工事費は内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります

注3:事務費除きの工事費を記載しています

図面 番号	区 分	種 別	工 種	路線・河川 港 湾 名	位 置		工事費(千円) ()は用地補償費	新規 継続 の別	概 要 上段:全体事業費 中段:6年度 下段:7年度以降	C=金額(千円) L=延長(換算) H=高さ(") A=面積(")
					市町村	大字				
1	道路	社会資本 整備総合 交付金	道路改良	国道442号 (久住拡幅Ⅲ)	竹田市 久住町	久住	19,800 (10,000)	継続	C= 700,000 L= 2,130 C= 19,800 L= 60 C= 593,200 L= 1,805	
2	道路	防災・安全 交付金	道路改良	竹田五ヶ瀬線 (入田工区)	竹田市	入田	16,949 (0)	継続	C= 870,000 L= 970 C= 16,949 L= 19 C= 793,051 L= 884	
3	道路	社会資本 整備総合 交付金	道路改良	九重野萩線 (瓜作工区)	竹田市 萩町	瓜作	5,000 (0)	継続	C= 550,000 L= 770 C= 5,000 L= 7 C= 495,000 L= 693	
			道路改良 計	3箇所			41,749 (10,000)			

注1:補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています
 注2:工事費は内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります
 注3:事務費除きの工事費を記載しています

図面 番号	区 分	種 別	工 種	路線・河川 港 湾 名	位 置		工事費(千円) ()は用地補償費	新規 継続 の別	概 要 上段:全体事業費 中段:6年度 下段:7年度以降	C=金額(千円) L=延長(換算) H=高さ(") A=面積(")
					市町村	大字				
4	道路	通常	交通安全	庄内久住線 (都野工区)	竹田市 久住町	都野	20,000 (0)	継続	C= 550,000 L= 840 C= 20,000 L= 31 C= 483,000 L= 738	
	道路	通常	橋梁補修	国道502号 外	竹田市	濁淵大橋 外	61,000 (0)	継続	C= - N= - C= 61,000 N= 3 C= - N= -	
	道路	通常	施設修繕 (TN照明)	竹田五ヶ瀬線 外	竹田市	西ヶ迫 トンネル外	40,000 (0)	継続	C= - N= - C= 40,000 N= 3 C= - N= -	
	道路	通常	橋梁補修	笹倉久住線 外	竹田市	神馬橋	25,000 (0)	継続	C= - N= - C= 25,000 N= 1 C= - N= -	
	道路	通常	橋梁点検	管内一円(国道)	竹田市	管内一円	1,000 (0)	継続	C= - N= - C= 1,000 N= - C= - N= -	
	道路	通常	トンネル点検	竹田五ヶ瀬線 外	竹田市	西ヶ迫 トンネル外	25,000 (0)	継続	C= - N= - C= 25,000 N= - C= - N= -	
	道路	通常	附属物点検	管内一円(国道)	竹田市	管内一円	4,000 (0)	継続	C= - N= - C= 4,000 N= - C= - N= -	
	道路	通常	橋梁点検	管内一円(県道)	竹田市	川床 他	12,000 (0)	継続	C= - N= - C= 12,000 N= - C= - N= -	
	道路	防災・安全 交付金	災害防除	竹田直入線	竹田市	植木	10,000 (0)	継続	C= - N= - C= 10,000 N= 1 C= - N= -	
	道路	通常	トンネル点検	管内一円(県道)	竹田市	管内一円	13,000 (0)	継続	C= - N= - C= 13,000 N= - C= - N= -	

令和6年4月1日現在

注1:補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています

注2:工事費は内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります

注3:事務費除きの工事費を記載しています

図面 番号	区 分	種 別	工 種	路線・河川 港 湾 名	位 置		工事費(千円) ()は用地補償費	新規 継続 の別	概 要 上段:全体事業費 中段:6年度 下段:7年度以降	C=金額(千円) L=延長(換算) H=高さ(") A=面積(")
					市町村	大字				
	道路	防災・安全 交付金	災害防除	小川穴井迫線 外	竹田市	川床外	30,000 (2,000)	継続	C= - N=- C= 30,000 N= C= - N=-	- 1 -
			道路維持 計	11箇所			241,000 (2,000)			
			道路 計	14箇所			282,749 (12,000)			

注1:補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています
 注2:工事費は内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります
 注3:事務費除きの工事費を記載しています

図面 番号	区 分	種 別	工 種	路線・河川 港 湾 名	位 置		工事費(千円) ()は用地補償費	新規 継続 の別	概 要 上段:全体事業費 中段:6年度 下段:7年度以降	C=金額(千円) L=延長(換算) H=高さ(") A=面積(")
					市町村	大字				
6	河川	防災・安全 交付金	総合流域防災	濁淵川	竹田市	千引	20,000 (16,000)	継続	C= 444,500 L= 800 C= 20,000 L= 36 C= 301,100 L= 542	
7	河川	防災・安全 交付金	総合流域防災	芹川	竹田市 直入町	長湯	175,200 (0)	継続	C= 480,000 L= 1,680 C= 175,200 L= 613 C= 0 L= 0	
			河川 計	2箇所			195,200 (16,000)			

令和6年4月1日現在

注1:補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています
 注2:工事費は内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります
 注3:事務費除きの工事費を記載しています

図面 番号	区 分	種 別	工 種	路線・河川 港 湾 名	位 置		工事費(千円) ()は用地補償費	新規 継続 の別	概 要 上段:全体事業費 中段:6年度 下段:7年度以降	C=金額(千円) L=延長(換算) H=高さ(〃) A=面積(〃)
					市町村	大字				
8	砂防	補助	砂防メンテナ ス事業	波木合川	竹田市	神原	80,000 (0)	継続	C = 490,000 H = 17.0 m C = 80,000 H = 2.8 m C = 350,000 H = 12.1 m	
9	砂防	補助	砂防メンテナ ス事業	神原川	竹田市	神原	21,000 (0)	継続	C = 140,000 H = 11.0 m C = 21,000 H = 1.7 m C = 101,800 H = 8.0 m	
10	砂防	補助	砂防メンテナ ス事業	家古屋川	竹田市 久住町	白丹	1,000 (0)	継続	C = 81,000 H = 5.2 m C = 1,000 H = 0.1 m C = 60,000 H = 3.9 m	
11	砂防	補助	砂防メンテナ ス事業	第一久戸地区	竹田市	竹田	60,000 (0)	継続	C = 210,000 L = 120.0 m C = 60,000 L = 34.3 m C = 60,000 L = 34.3 m	
12	砂防	補助	砂防メンテナ ス事業	下木地区	竹田市	会々	70,000 (10,000)	継続	C = 336,000 L = 420.0 m C = 70,000 L = 87.5 m C = 175,000 L = 218.8 m	
13	砂防	補助	砂防メンテナ ス事業	川向地区	竹田市	会々	20,000 (0)	継続	C = 200,000 L = 400.0 m C = 20,000 L = 40.0 m C = 155,000 L = 310.0 m	
14	砂防	補助	砂防メンテナ ス事業	提灯谷1号地区	竹田市	竹田	15,000 (0)	継続	C = 70,000 L = 130.0 m C = 15,000 L = 27.9 m C = 41,000 L = 76.1 m	
			砂防メンテナ ス事業 計	7箇所			267,000 (10,000)			

注1:補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています
 注2:工事費は内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります
 注3:事務費除きの工事費を記載しています

図面 番号	区 分	種 別	工 種	路線・河川 港 湾 名	位 置		工事費(千円) ()は用地補償費	新規 継続 の別	概 要 上段:全体事業費 中段:6年度 下段:7年度以降	C=金額(千円) L=延長(換算) H=高さ(") A=面積(")
					市町村	大字				
15	砂防	防災・安全交付金	通常砂防	梶屋川①	竹田市 直入町	上田北	15,000 (0)	継続	C= 762,000 H= 7.0 m C= 15,000 H= 0.1 m C= 637,150 H= 5.9 m	
16	砂防	防災・安全交付金	通常砂防	第2矢原川	竹田市	入田	5,000 (5,000)	継続	C= 200,000 H= 7.5 m C= 5,000 H= 0.2 m C= 137,000 H= 5.1 m	
			通常砂防 計	2箇所			20,000 (5,000)			
17	砂防	防災・安全交付金	火山砂防	竹田川2	竹田市	竹田	6,000 (3,000)	継続	C= 156,000 H= 5.5 m C= 6,000 H= 0.2 m C= 105,000 H= 3.7 m	
			火山砂防 計	1箇所			6,000 (3,000)			
18	砂防	防災・安全交付金	地すべり対策	瀬の口地区	竹田市	次倉	35,000 (2,000)	継続	C= 621,000 A= 8.8 ha C= 35,000 A= 0.5 ha C= 75,690 A= 1.1 ha	
			地すべり対策 計	1箇所			35,000 (2,000)			
19	砂防	防災・安全交付金	急傾斜地崩壊対策	殿町地区	竹田市	竹田	500 (500)	継続	C= 157,000 L= 160 m C= 500 L= 1 m C= 52,936 L= 54 m	
20	砂防	防災・安全交付金	急傾斜地崩壊対策	田原地区	竹田市	飛田川	1,000 (0)	継続	C= 349,000 L= 315 m C= 1,000 L= 1 m C= 99,940 L= 90 m	
21	砂防	防災・安全交付金	急傾斜地崩壊対策	次倉中央②地区	竹田市	次倉	5,000 (5,000)	継続	C= 150,000 L= 107 m C= 5,000 L= 4 m C= 123,300 L= 88 m	

令和6年4月1日現在

注1:補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています
 注2:工事費は内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります
 注3:事務費除きの工事費を記載しています

図面 番号	区 分	種 別	工 種	路線・河川 港 湾 名	位 置		工事費(千円) ()は用地補償費	新規 継続 の別	概 要 上段:全体事業費 中段:6年度 下段:7年度以降	C=金額(千円) L=延長(換算) H=高さ(") A=面積(")
					市町村	大字				
22	砂防	防災・安全交付金	急傾斜地崩壊対策	濁渕地区	竹田市	挾田	500 (500)	継続	C= 130,000 L= 250 m C= 500 L= 1 m C= 103,400 L= 199 m	
23	砂防	防災・安全交付金	急傾斜地崩壊対策	七里地区	竹田市	会々	26,000 (0)	継続	C= 172,000 L= 280 m C= 26,000 L= 42 m C= 76,000 L= 124 m	
24	砂防	防災・安全交付金	急傾斜地崩壊対策	向丁地区	竹田市	竹田	1,000 (0)	継続	C= 240,000 L= 220 m C= 1,000 L= 1 m C= 125,200 L= 115 m	
25	砂防	防災・安全交付金	急傾斜地崩壊対策	下津留地区	竹田市	玉来	26,000 (1,000)	継続	C= 180,000 L= 200 m C= 26,000 L= 29 m C= 125,000 L= 139 m	
26	砂防	防災・安全交付金	急傾斜地崩壊対策	吐合地区	竹田市	神原	1,000 (0)	継続	C= 170,000 L= 250 m C= 1,000 L= 1 m C= 139,300 L= 205 m	
			急傾斜地崩壊対策計	8箇所			61,000 (7,000)			
27	砂防	防災・安全交付金	火山噴火警戒避難対策	九重山	竹田市		8,000 (0)	継続	C= 200,000 H= 8 m C= 8,000 H= 0 m C= 168,000 H= 7 m	
			火山噴火警戒避難対策計	1箇所			8,000 (0)			
			砂防 計	20箇所			397,000 (27,000)			

注1:補助事業については内示額を、交付金事業については交付申請予定額を記載しています
 注2:工事費は内示額又は交付申請予定額であり、執行額とは異なります
 注3:事務費除きの工事費を記載しています

図面 番号	区 分	種 別	工 種	路線・河川 港 湾 名	位 置		工事費(千円) ()は用地補償費	新規 継続 の別	概 要 上段:全体事業費 中段:6年度 下段:7年度以降	C=金額(千円) L=延長(換算) H=高さ(") A=面積(")
					市町村	大字				
5	都市計画	防災・安全 交付金	街路	玉来吉田線ほか1線 (玉来工区)	竹田市	玉来	256,000 (217,000)	継続	C= 1,822,000 L= 530 C= 256,000 L= 74 C= 985,500 L= 287	
			街路計	1箇所			256,000 (217,000)			
			全体合計	36箇所			1,130,949 (272,000)			

令和6年4月1日現在

ハ 単独事業費調書

※注1: 工事費は各事業担当課が別途送付する作業値を記載しており、執行額とは異なります。

※注2: 歳入不足等が生じた場合は変更が生じる可能性があります。

※注3: 事務費除きの工事費を記載しています

事業名	工事費(百万円)	摘 要
交 通 安 全 事 業	30.642	
側 溝 整 備 事 業	8.752	
道 路 防 災 事 業	48.625	
身 近 な 道 改 善 事 業	48.625	
道 路 改 良 事 業	213.950	
道 路 施 設 補 修 事 業	121.563	
道 路 計	472.157	
河 川 海 岸 改 良 事 業	50.000	
緊 急 河 床 掘 削 事 業	30.000	
河 川 施 設 災 害 防 止 緊 急 対 策 事 業	250.000	
河 川 計	330.000	
急 傾 斜 地 崩 壊 対 策 事 業	45.000	
砂 防 施 設 再 生 事 業	5.000	
砂 防 施 設 ・ 急 傾 斜 地 災 害 防 止 緊 急 対 策 事 業	56.000	
砂 防 調 査 費	2.740	
砂 防 改 修 事 業	15.000	
砂 防 計	123.740	
街 路 改 良 事 業	76.828	
都 市 計 画 計	76.828	
共 生 の ま ち 整 備 事 業	3.940	
地 域 の 安 心 基 盤 づ くり サ ポ ー ト 事 業	4.753	
そ の 他 計	8.693	
合 計	1,011.418	

ニ 災害復旧事業進捗状況調書

年災別	決定工事費		5年度までの実績額		残 工 事	
	箇所数	金 額 (千円)	箇所数	金 額 (千円)	箇所数	金 額 (千円)
30	15	109,141	15	107,909	0	0
元	7	78,733	7	80,938	0	0
2	137	2,725,917	137	2,853,887	0	0
3	3	28,197	3	35,508	0	0
4	26	378,759	26	353,208	0	0
5	10	220,311	10	217,790	0	0
計	198	3,541,058	198	3,649,240	0	0

ホ 工事検査箇所調書

年 度 別	元	2	3	4	5	計	摘要
検 査 箇 所 数	112	102	120	93	86	513	
請負金額 (千円)	1,639,064	2,175,168	3,348,073	4,702,731	2,554,670	14,419,706	

4. 用地登記事務処理状況

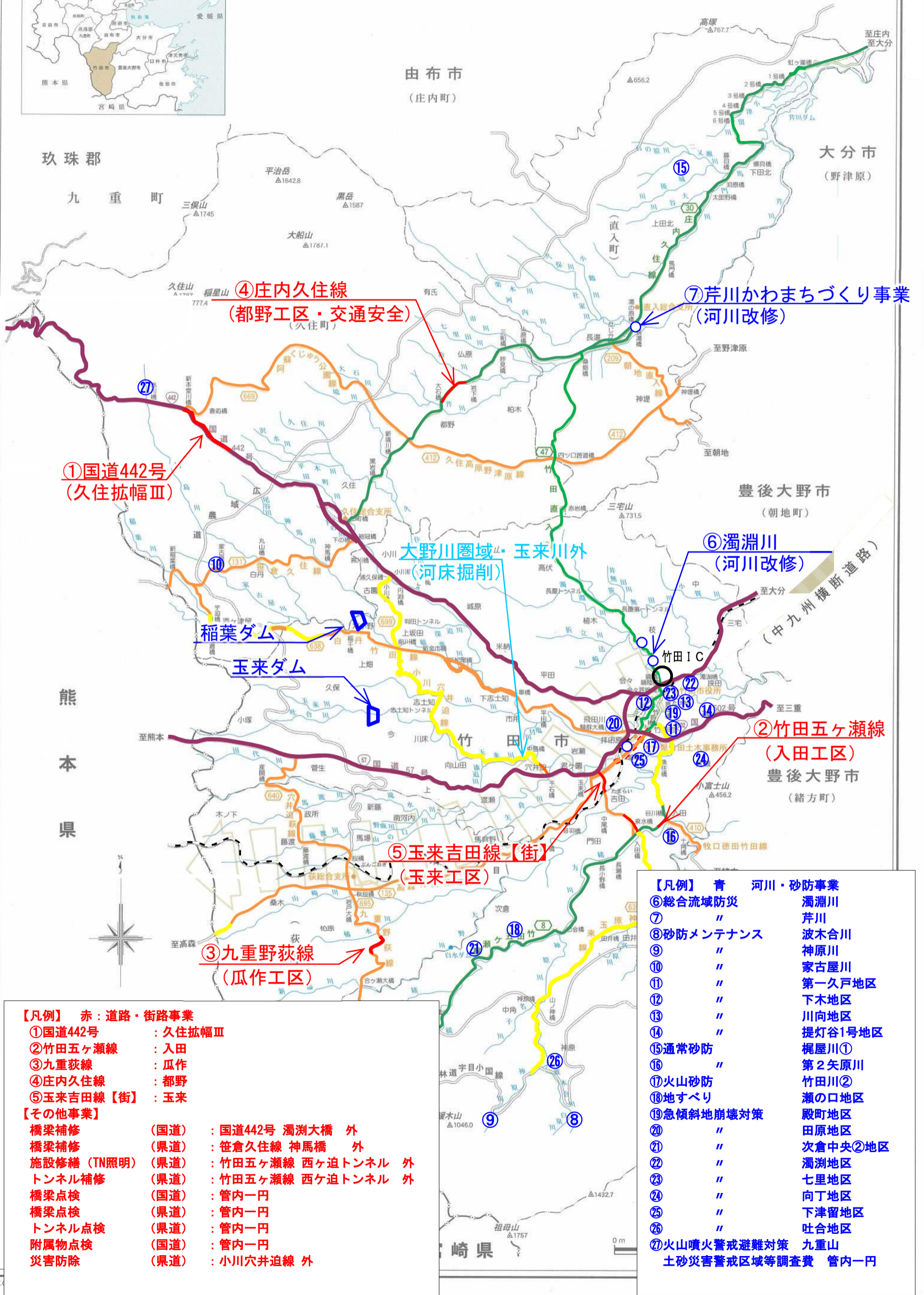
竹田土木事務所分

令和6年4月1日現在

	S38～H22	23～25	26	27	28	29	30	元	2	3	4	5	計
取得筆数	19,959	341	373	84	165	110	99	127	60	64	47	88	21,517
4年度までの 処理筆数	19,560	341	373	84	165	110	99	127	60	64	47	0	21,030
5年度の 処理筆数	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	88	95
残筆数	392	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	392
登記率	98.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	98.2

※土木へ移管された稲葉ダム分1,777筆をH22年度末に、玉来ダム分483筆をH25～R元年度に計上（全て登記済み）

令和6年度 竹田土木事務所 事業箇所図



④庄内久住線
(都野工区・交通安全)
(久住町)

⑦芹川かわまちづくり事業
(河川改修)

①国道442号
(久住拡幅Ⅲ)

大野川圏域山・玉来川外
(河床掘削)

⑥濁淵川
(河川改修)

稲葉ダム
玉来ダム

②竹田五ヶ瀬線
(入田工区)
豊後大野市
(緒方町)

⑤玉来吉田線【街】
(玉来工区)

③九重野荻線
(瓜作工区)

【凡例】 青 河川・砂防事業	
⑥	総合流域防災 濁淵川
⑦	〃 芹川
⑧	砂防メンテナンス 波木合川
⑨	〃 神原川
⑩	〃 家古屋川
⑪	〃 第一久戸地区
⑫	〃 下木地区
⑬	〃 川向地区
⑭	〃 提灯谷1号地区
⑮	通常砂防 梶屋川①
⑯	〃 第2矢原川
⑰	火山砂防 竹田川②
⑱	地すべり 瀬の口地区
⑲	急傾斜地崩壊対策 殿町地区
⑳	〃 田原地区
㉑	〃 次倉中央②地区
㉒	〃 濁淵地区
㉓	〃 七里地区
㉔	〃 向丁地区
㉕	〃 下津留地区
㉖	〃 吐合地区
㉗	火山噴火警戒避難対策 九重山
	土砂災害警戒区域等調査費 管内一円

【凡例】 赤：道路・街路事業

- ①国道442号 : 久住拡幅Ⅲ
- ②竹田五ヶ瀬線 : 入田
- ③九重野荻線 : 瓜作
- ④庄内久住線 : 都野
- ⑤玉来吉田線【街】 : 玉来

【その他事業】

- | | | |
|-------------|------|--------------------|
| 橋梁補修 | (国道) | : 国道442号 濁淵大橋 外 |
| 橋梁補修 | (県道) | : 笹倉久住線 神馬橋 外 |
| 施設修繕 (TN照明) | (県道) | : 竹田五ヶ瀬線 西ヶ迫トンネル 外 |
| トンネル補修 | (県道) | : 竹田五ヶ瀬線 西ヶ迫トンネル 外 |
| 橋梁点検 | (国道) | : 管内一円 |
| 橋梁点検 | (県道) | : 管内一円 |
| トンネル点検 | (県道) | : 管内一円 |
| 附属物点検 | (国道) | : 管内一円 |
| 災害防除 | (県道) | : 小川穴井迫線 外 |